

市民講座

9月2日申込み開始

参加無料**令和8年10月17日(土曜日)**

午後1時30分～午後2時30分【開場:午後1時】

テーマ「京都東山の寺院文化」

京都東山には多くのお寺が存在します。清水寺、高台寺、青蓮院、知恩院…古代から近世にいたるまで多くのお寺がこの地に建立され根づいてきました。お寺の役割は弔うだけでなく様々な文化を発信する場所でもありました。東山に存在するお寺の歴史を紹介しながら、この地における寺の役割と意義を考えてみたいと思います。

講師 京都華頂大学

日本文化学部

同大学宗教部委員会

准教授

委員長

伊藤 茂樹 氏

「ブツダの教え」「日本と歳事と年中行事」等の科目担当。近著に『法然上人と知恩院』。

昨年度に続き、地域連携やリカレント教育に力を入れられる京都華頂大学日本文化学科の協力を得て、市民の方にここ東山の歴史と文化に触れる学びをお届けします。

定員 40名（先着順・事前申込必要）**申込み
事前申込
必要**

9月2日(水曜日)午前9時30分から受付を開始します
東山図書館のカウンターに直接または
電話(075-541-5455)または
Fax(075-551-9888)でお申し込みください。

会場

東山区総合庁舎 北館地下1階 会議室1
(京都市東山区清水五丁目130-6)



協力／京都華頂大学地域発展活性化センター 京都市東山区役所
京都市東山老人福祉センター

